

令和3年 第5回 筑紫野市議会定例会（6月）

提出議案について

令和3年第5回筑紫野市議会定例会（会期：6月11日～6月29日）に次の議案を提案しましたので、その内容をお知らせします。

同意第1号	筑紫公平委員会委員の選任について
<p>筑紫公平委員会は、地方公務員法第7条第4項の規定に基づき、筑紫地区5市等により共同設置しており、職員への不利益処分についての不服申し立てに対して裁決を行うことなどを目的に、5市の輪番により選出された3名の委員をもって組織しています。</p> <p>本件は、同委員会委員のうち、坂井俊明氏の後任として、本年7月25日から荒木関也氏を選任することについて、筑紫公平委員会設置規約第3条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。</p>	
同意第2号	筑紫野市監査委員の選任について
<p>議会選出の赤司泰一氏が、本年5月25日をもって監査委員を退職したことに伴い、その後任として下成正一氏を選任することについて、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。</p>	
議案第42号	筑紫野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、現行条例において引用する規定に変更が生じたため、条例の一部を改正するものです。</p>	
報告第43号	財産（物品）の取得について
<p>消防ポンプ車の老朽化に伴い車両の更新を行うため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。</p> <p>取得する財産は、消防ポンプ車筑紫分団7号車1台、取得方法は指名競争入札、取得金額は1,979万4,274円、取得の相手方は福岡市中央区平尾3丁目17番6号、ジーエム市原工業株式会社です。</p>	

議案第 44 号	筑紫野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
<p>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第 45 号	筑紫野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
<p>新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義が変更されたため、本条例においてもその定義を改正するものです。</p>	
議案第 46 号	宝満山保存活用計画策定委員会設置条例を廃止する条例の制定について
<p>宝満山保存活用計画の策定が完了し、策定委員会の目的を達成したため、条例を廃止するものです。</p>	
議案第 47 号	令和 3 年度筑紫野市一般会計補正予算（第 3 号）について
<p>新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に食料品や日用品などを提供するため、自宅療養者食料物資支援事業を 450 万円増額し、これに見合いの歳入予算として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を同額、増額するものです。</p> <p>このため、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 450 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を 326 億 1,456 万 9,000 円とするものです。</p>	
議案第 48 号	令和 3 年度筑紫野市一般会計補正予算（第 4 号）について
<p>歳出予算の主な内容は、児童福祉施設整備事業として 2 億 4,000 万円、飲食店等家賃支援事業として 2,420 万円、テイクアウト支援事業として 3,020 万円の増額などをするものです。これに見合いの歳入予算として、保育所等整備交付金として 2 億 1,300 万円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として 6,965 万円の増額などをするものです。</p> <p>このため、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 3 億 1,065 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を 329 億 2,521 万 9,000 円とするものです。</p> <p>また、債務負担行為については第 2 表、地方債については第 3 表のとおりです。</p>	

令和3年 第5回 筑紫野市議会定例会（6月） 追加提出議案について

令和3年第5回筑紫野市議会定例会において、6月24日に次の議案を追加提案しましたので、その内容をお知らせします。

議案第49号	令和3年度筑紫野市一般会計補正予算（第5号）について
<p>新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業を3,260万円、巡回福祉バス運営事業を340万円増額するものです。これに見合いの歳入予算として、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金として3,260万円の増額などをするものです。</p> <p>このため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,600万円を追加し、歳入歳出予算の総額を329億6,121万9,000円とするものです。</p>	